令和７年度申請用

第１号様式の別紙１

補助事業計画書

《申請者情報》

(1)　団体情報

|  |  |
| --- | --- |
| 活動地域 | 町丁名等を記載してください。（例：北沢1～3丁目など） |
|  |
| 団体員数 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　名 |

(2)　団体名簿

|  |
| --- |
| 区内に在住、在勤又は在学をしており、実際に団体の運営に関わっている方を5名記載してください。※在住者以外の方は、在勤又は在学先名称及び住所も記載してください。 |
|  | 氏名 | 所属団体 | 住所 | 在勤・在学場所 |
| １ |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| (3)　決定通知書等、書類の送付先 |
| 送付先として希望する住所・氏名を記入してください。※決定通知書のほか、補助金交付請求書等の提出が必要な書類も送付します。 |
| 氏名 |  | 日中の連絡先 |  |
| 住所 | 〒 |

(4)　これまでの地域の絆関連補助金交付決定の有無

|  |
| --- |
| 該当するものにチェック（☑）をしてください。 |
| □有　　／　　□無 |

(5)　他の補助金等について

|  |  |
| --- | --- |
| 区や区の外郭団体、国又は他の地方公共団体等から補助金、委託料、現物等の助成を受けている（予定含む）。 | □　はい□　いいえ |
| 「はい」にチェック（☑）した団体は、下記に内容等を記載してください。 |
| 補助金や委託料等の名称 |  |
| 担当所管名称 |  |
| （チェック→）□　上記補助金、委託料、現物等の助成の、地域の絆連携活性化補助金申請事業（別紙(6)～(19)）への充当はありません。 |

(6)　申請事業名称【ホームページ公開】※30字まで

令和７年度申請用

《地域の絆連携活性化補助金申請事業概要》

|  |
| --- |
|  |

(7)　申請事業の分類

|  |
| --- |
| 申請する事業に一番近いと思われるものを一つ選び、チェック（☑）をしてください。 |
| □まちの話をする場づくり　　　　□まちの課題や情報を知らせる　　　□まちの困りごと解決□まちの資源活用、魅力アップ　　□まちの新たなチャレンジ |

(8)　申請事業の目的

|  |
| --- |
| 本事業は、町会・自治会等と公益的活動団体が相互に連携し、地域の絆を深め、輪を広げていく活動を対象にしています。申請事業はどのようなことを目指して実施し、どのような地域の絆・連携の拡充が期待できるのか、公共性や公益性に触れながら記載してください。 |
|  |

(9)　申請事業概要【ホームページ公開】

|  |
| --- |
| 上記(8)の目的のために、補助金により実施する今年度の事業の概要を具体的に（地域の活性化につなげていく取組であることがわかるように）記載してください。 |
| いつ |  |
| どこで |  |
| 何をするのか(300字以内) |  |
| 参加対象 | 該当するものにチェック（☑）をしてください。（複数選択可） |
| □全世代　　□乳幼児　　□児童　　□青年　　□壮年　　□中年　　□高齢者 |

※原則、原文の表現のまま区のホームページに公開しますので、一般の方に事業内容が伝わるように記載してください。また、個人名や企業名は記載しないでください。

(10)　申請事業への地域住民（団体構成員以外の一般区民等）の参加方法

|  |  |
| --- | --- |
| 参加方法 | 該当するものにチェック（☑）をしてください。（複数選択可） |
| □イベントへの参加　　　　　　□運営スタッフとして協力 |
| □その他（下記に内容を記載してください。） |
|  |
| 目標とする地域住民の参加人数 | １回あたり　　　　　　名　　／　　年間（総数）　　　　　名 |

(11)　事業の継続性・発展性

令和７年度申請用

|  |  |
| --- | --- |
| 継続性 | 今年度の事業終了後、どのように事業を継続させていくか、その方法について、以下の項目にチェック（☑）をしてください。 |
| □地域の絆連携活性化補助金を受けて継続予定　　　□自主財源で継続予定□他の制度を利用して継続予定　　　　　　　　　　□中止又は休止予定□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 発展性 | 今後の活動の発展に向けた計画について、具体的に記載してください。 |
|  |

 (12)　他団体との協力及び連携

|  |  |
| --- | --- |
| ①町会・自治会 | 協力・連携方法 |
| 名称を記載してください。 | 該当するものにチェック（☑）をしてください（複数選択可）。 |
|  | □共同で主催（企画･運営）する（共催事業）。□町会・自治会の事業に、スタッフとして協力する。□掲示板に、ちらし、ポスター等の掲示をしてもらう。□回覧板で、ちらし、ポスター等の回覧をしてもらう。□その他　内容を具体的に記載してください。　　 |

|  |  |
| --- | --- |
| ②公益的活動を行う団体 | 協力・連携方法 |
| 例：NPO法人、地域活動団体、PTA、おやじの会　等 | 該当するものにチェック（☑）をしてください（複数選択可）。 |
|  | □共同で主催（企画･運営）する（共催事業）。□主催又は共催事業にスタッフとして協力してもらう。□連携先団体の主催事業にスタッフとして協力する。□その他　内容を具体的に記載してください。　　 |

|  |  |
| --- | --- |
| ③その他（①②以外の団体） | 協力・連携方法 |
| 例：営利団体、商店街振興組合、行政機関、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター学校、NPO法人以外の法人等 | どのような協力・連携を行うか、具体的に記載してください。 |
|  |  |

※町会又は自治会が申請する場合は、①、②いずれかとの協力及び連携が必要です（両方でも可）。

※町会又は自治会以外の公益的活動を行う団体が申請する場合は、①との協力及び連携が必要です。

※協力･連携先が③その他（①②以外の団体）のみの申請は認められません。

※実績報告時に、他団体との協力・連携が確認できなかった事業については、原則として、補助金を返還していただくことになります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (13)　事業日程表 | (14)　具体的取組み | (15)関連付　番号 |
| 補助金申請事業に関する取組みについて記載してください。主催事業及び共催事業は、**事業名の冒頭に主催又は共催と記入**してください。 | 町会・自治会や他の団体と協力して行う取組について、何をするかがわかるように、具体的に記載してください。 | 経費をいつ、何に使うかがわかるように、見積書に記載した関連付番号を転記してください。 |
| （例）７月 | 【例】(1) 町会・小学校PTAとの防犯交流会準備(2) 主催 パトロール実施(3) 主催 防犯講演会 | 【例】(1)：町会掲示板へのちらし掲載の依頼、小学校PTAとの打合せ　　　(2)：3町会、△△小PTA、東町商店会が連携して、△△公園他をパトロールする　　　(3)：地域の子どもたちとその保護者を対象に実施 | (1)：④(2)：②⑤(3)：①⑦ |
| 年4月 |  |  |  |
| 5月 |  |  |  |
| 6月 |  |  |  |
| 7月 |  |  |  |
| 8月 |  |  |  |
| 9月 |  |  |  |
| 10月 |  |  |  |
| 11月 |  |  |  |
| 12月 |  |  |  |
| 年1月 |  |  |  |
| 2月 |  |  |  |
| 3月 |  |  |  |
| (16)　事業完了予定日 | 令和　　年　　　月　　　日 |  |

令和７年度申請用